

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室 オレンジ		
○保護者評価実施期間	令和8年 2月16日		令和8年 2月26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22名	(回答者数) 16名
○従業者評価実施期間	令和8年 2月16日		令和8年 2月26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月2日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・フットサルコートを活用して身体を動かすことで運動能力や調和性を育んでいる ・走る、止まる、蹴るなどの基礎運動能力の向上 ・チームでの活動を通して社会性、コミュニケーション能力の向上を目指している 	<ul style="list-style-type: none"> ・通所児童の年齢に幅がある中、活動内容によって全体で行ったり、年齢で分けたり工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用児童に対してのニーズ、困りごとを全職員で共有し成長へと促せるように職員が共通意識を持って児童と関わりをもつ。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・教室でクッキングや集団活動を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団で指示理解に加え、ルール理解のためのゲーム課題を行っています。 ・お友だちと過ごす機会を通じて自己主張や傾聴などのコミュニケーション能力を高めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまなメニューを用意し楽しみながら、いろんな事を学べるよう設定していきます。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が安心して通所しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通所している児童から楽しいという声をたくさんいただいています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員とはもちろんの事ながら児童同士でももっと関わりが持てるようさまざまな活動を通して関係を築いていける環境作りをします。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所では非常災害に備え定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に職員のみでなく児童も含めて避難訓練を行っている。 ・地震や火災、津波などをその回ごとに設定し実際の災害を想定して行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・曜日によって利用を組んでおり、避難訓練に参加できない児童もいるので全員が参加できるように予定を組んでいます。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・『サービス計画』を示しながら、支援内容の説明がなされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しく利用される保護者には事業所で出来ることは丁寧に説明する事を意識しております。 ・支援内容は保護者の意向を伺い、情報の共有をしっかりとすることでどのようなことから支援するか整理してお伝えするように工夫しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安心してお子様を預けていただけるように関わり方や支援内容の意図をしっかりと説明できるように心掛けています。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・同地域の他事業所、地域との交流やつながり 	<ul style="list-style-type: none"> ・昼食等を近くのスーパーに買いに行ったり地域のフットサルコートを使用するなどしているが実施の参加者や機会は限られている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もさまざまなイベントを通して地域の方と接する機械や施設を知ってもらうように工夫していきます。